

減免規定

使用料、利用料金に係る減免規定は次のとおりです。

使用料 (横山公園 人工芝グラ ウンド以外 の施設)	<p>(1) 身体障害者福祉法第 15 条第4項の規定により身体障害者手帳の交付を受けている者、児童福祉法第 12 条第1項に規定する児童相談所若しくは知的障害者福祉法第 12 条第1項に規定する知的障害者更生相談所において知的障害と判定を受けた者又は精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第 45 条第2項の規定により精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びこれらの介護者が使用するとき(ニュースポーツ広場夜間照明施設の利用に限る)。 100%</p> <p>(2) 65 歳以上の者が使用するとき(ニュースポーツ広場夜間照明施設の利用に限る)。 50%</p> <p>(3) 市内の学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)第1条に規定する小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校(前期課程に限る。)及び特別支援学校(高等部を除く。)が教育課程に基づく教育活動のため使用するとき。 100%</p> <p>(4) 市内の学校教育法第1条に規定する幼稚園(以下「幼稚園」という。)、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律(平成 18 年法律第 77 号)第2条第7項に規定する幼保連携型認定こども園(以下「幼保連携型認定こども園」という。)又は児童福祉法(昭和 22 年法律第 164 号)第 39 条第1項に規定する保育所若しくはこれに準ずる施設(以下「保育所等」という。)が幼児の教育活動等のため使用するとき。 50%</p> <p>(5) 公益財団法人相模原市体育協会又はこれに所属する団体が体育の振興の目的のため使用するとき。 50%</p> <p>(6) 指定管理者が都市公園条例第 20 条の6の規定により行う同条第6号の事業(以下「指定管理者が行う事業」という。)のため使用するとき。 100%</p> <p>(7) (1)～(6)に掲げるもののほか、市長が特に必要と認めるとき。その都度市長が定める率</p> <p>(8) ニュースポーツ広場夜間照明施設の利用の場合においては、回数入場券の発行により、11 回分の使用料を 10 回分の使用料に減額することができる。</p>
--	---

<p>利用料金 (横山公園 人工芝グラ ウンド)</p>	<p>(1) 市内の学校教育法第1条に規定する小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校(前期課程に限る。)及び特別支援学校(高等部を除く。)が教育課程に基づく教育活動のため使用するとき。 100%</p> <p>(2) 市内の幼稚園、幼保連携型認定こども園又は保育所等が幼児の教育活動等のため使用するとき。 50%</p> <p>(3) 公益財団法人相模原市体育協会又はこれに所属する団体が体育の振興の目的のため使用するとき。 50%</p> <p>(4) 指定管理者が都市公園条例第20条の6の規定により行う同条第6号の事業のため使用するとき。 100%</p> <p>(5) (1)～(4)に掲げるもののほか、指定管理者が特に必要があると認め、市長の承認を得たとき。 市長の承認を得て指定管理者が定める率</p>
--	---